

競技の条件

RULES

- 1 ゴルフ規則:日本ゴルフ協会が発行する最新のゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。
- 2 競技委員会の裁定:競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 3 使用球の規格:競技者の使用球は、R&A発行の最新公認球リストに記載されているものでなければならない。本条件の違反の罰は、競技失格とする
- 4 使用クラブの規格:『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(B)1a』を適用する。(ゴルフ規則書176ページ参照のこと)
- 5 ホールとホールの間での練習禁止:ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くでは練習ストロークをしてはならない。本条件の違反の罰は次のホールに2打の罰、正規のラウンドの最終ホールで違反があった場合はそのホールに対して罰を受ける。ただし、第1ラウンド終了後に行われる、【ジュニアドラコン日本一決定戦】でのストロークは、この条項を適用しない。
- 6 タイの決定:第1位にタイが生じた場合は競技委員会の指定するホールにおいて即日ホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。
- 7 プレーのペースについて(ゴルフ規則6-7注2):ハーフラウンド2時間15分、1ラウンドに要する時間は最大でも5時間とする。特に理由も無くスコアカードの提出が前の組と20分以上遅れた場合は、その組全員に1打の罰を科す。40分以上遅れた場合は2打の罰を科す。(トラブルがあって遅れた場合は、その組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
- 8 プレーの中断と再開
(1)通常のプレーの一時中止(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則6-8b、c、dに従って処置すること。
(2)危険を伴う気象状況(落雷など)のため委員会又はクラブ側の決定によりプレーが一時中止になった場合で、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会又はクラブ側よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後委員会又はクラブ側よりプレー再開の指示が出るまではプレーを再開してはならない。本項の違反は競技失格とする。
(3)プレーの一時中止と再開の合図について
■通常のプレー中止:断続的に短いエアフォンを鳴らして通知する。
■危険を伴う気象状況の為の即時プレー中止:1回の長いエアフォンを鳴らして通知する。
■プレーの再開:1回の長いエアフォンを鳴らして通知する。
- 9 移動:正規のラウンド中の移動について、本競技においてはラウンド中いつでもカートに乗ることが出来る。
- 10 キャディー:正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付I(B)2』を適用する。(ゴルフ規則書179ページ参照のこと)

ローカルルール

LOCAL RULES

- 1 アウトオブバンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2 修理地は、青杭または白線をもって標示する。
- 3 コース内の池はすべてラテラルウォーターハザードとし、赤杭または赤線をもってその限界を表示する。杭と線が併用されている場合は線がその限界を表示する。
- 4 樹木の支柱及び支線は動かさない障害物とする。
- 5 樹木保護のための巻物施設は樹木の一部とする。
- 6 排水溝は動かさない障害物とする。また、道路に接する排水溝は道路の一部とみなす。
- 7 電磁誘導カートの2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、プレー禁止区域とする。球がこの道路上にあるかスタンスがかかる場合及び意図するスイングの区域にかかる場合は、ゴルフ規則24-2b(i)の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反は2打罰。
- 8 グリーンに近接する動かさない障害物については、『ゴルフ規則付I(A)4a』を適用する。(ゴルフ規則書の165ページを参照のこと)
- 9 予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地とし、その上に球が止まっているか、スタンスもしくは意図するスイングの妨げになる場合は競技者はゴルフ規則25-1b(i)を適用しなければならない。このローカルルールの違反は2打罰。
- 10 本競技に於いてはパー3におけるコールオンを採用する。パー3において後続組がティーインググラウンドに到着して待っているときは競技委員の指示がなくても前の組との間隔を考慮した上でボールをマークして拾い上げ後続組にプレーさせることが出来る。

注意事項

NOTICE

- A プレースタイルは、セルフプレーで1日18ホールスループレーの2日間競技となります。(※小学生の部は1日競技)
- B OUT9番ホール、IN18番ホールでは【ジュニアドラコン日本一決定戦】の予選を兼ねます。ドラコン予選のそれぞれの上位5名が決勝大会に進むことが出来ます。主催者の判断により出場資格の人数が変わる事もあります。
- C 2日目競技終了後、クラブハウスで閉会式を行います。選手権の優勝者及び入賞者また【ジュニアドラコン日本一決定戦】の優勝者は必ず閉会式に出席してください。
- D 競技の条件、ローカルルールに追加変更のある時は、スタートに掲示して告知します。
- E スタート時刻10分前には、ティーインググラウンド周辺に待機してください。
- F 携帯電話はクラブハウス内及び緊急時以外はコース内での使用を禁止します。他の選手のプレーの妨害など重大な違反があった場合は重大なエチケット違反として競技失格とするので特に注意してください。
- G 大会出場中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者に属します。

大会競技委員長 石塚 巳知男